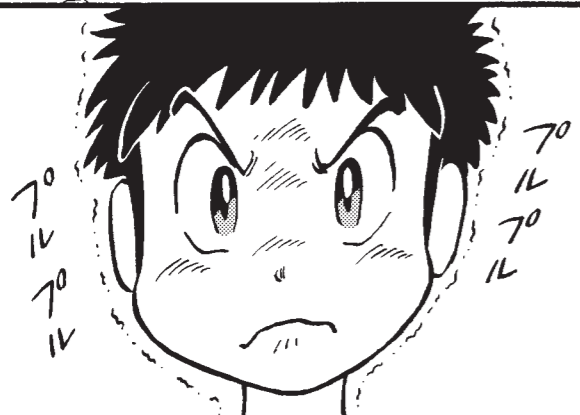


都会に住んどる
お前らのせいじゃ!!



シシが年々
すごい勢いで
増えとつてな

ほら、わしの
田んぼ
見てごらん

え?

いいよなあ、お前らは
のほほんと気楽に
都会に住んどつて!

なんだ、お前!
なんでオレたちが
関係あるん
だ!

うるさい!
何も知らん
アホめ!

だッ
カッ
いてっ

あれ?
なんだか
渦を
まいてると
いうか...

シシが稲穂を
食い散らかした
跡なんじゃよ

ええ!?
イノシシが稲穂を
食べてるの!?

確か、もう少しで
収穫できるん
だよな。お米つて...

模様がついてる...



すまん、
健太郎は
わしの孫じゃ

この町の中学校に
通つとるんじゃ
仲良くしてやってくれ

こらあ!
健太郎!!
大丈夫?

お兄ちゃん

う、うん

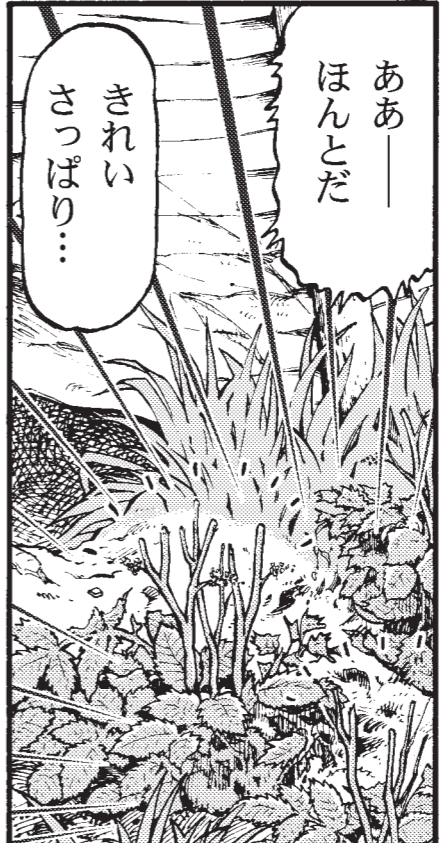
てめえ!

ああ—
ほんた

きれいな
さつぱり...

あぜ
畦も踏みつけて
崩してる

どうして
こんなことが
起こつてるんだらう...



シシだけじゃなく、
シカも増えて
年々、被害が
全国に拡大
しておるんじゃ

この町もじゃ...

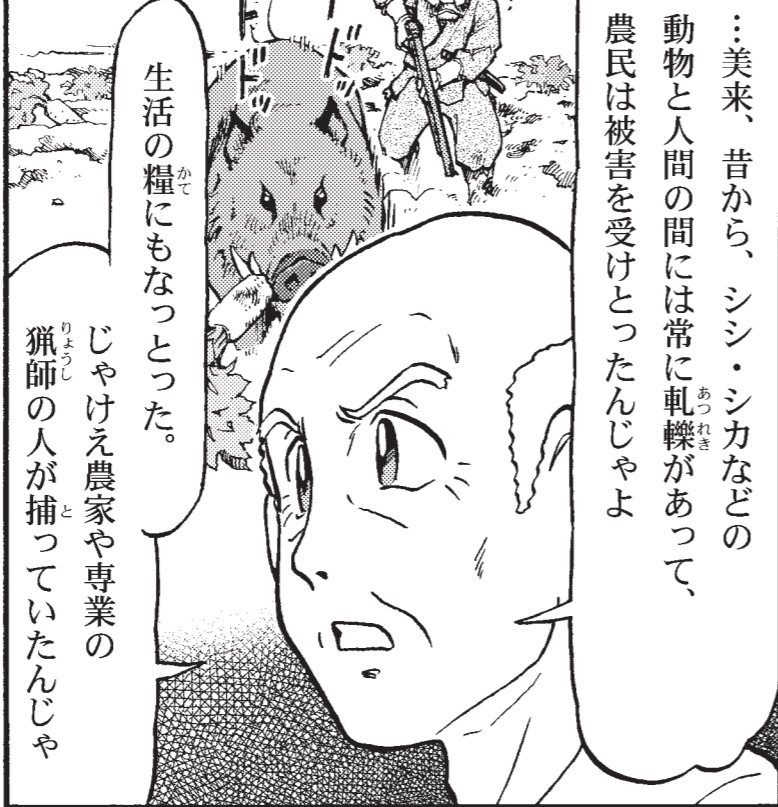
ほら、美奈
畦を見てみい。
お前が写真を
撮りたいと言つとつた
チダケサシの花も
シカに食われて
しもうたぞ

ええ!?



それが今は多くの日本人は
都会の生活を好んで、農家や
猟師のなり手がおらん

残った人は高齢化して
いなくなってきたおって
わしらも含まれるが――

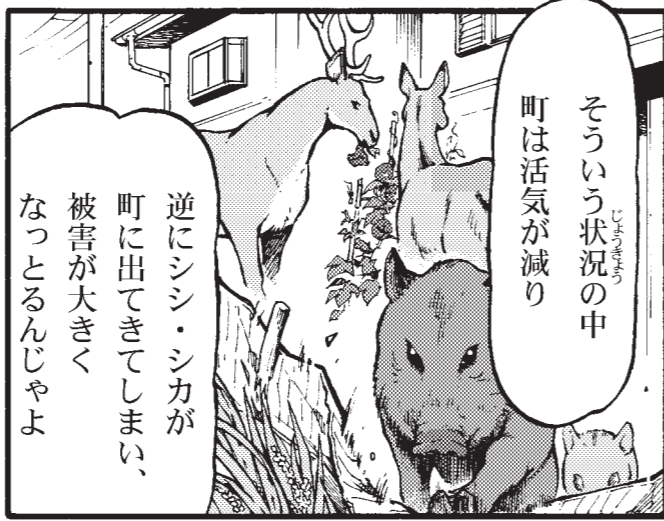


…美来、昔から、シシ・シカなどの
動物と人間の間には常に軋轢があつて、
農民は被害を受けとつたんじゃよ

生活の糧にもなつとつた。
じゃけえ農家や專業の
猟師の人が捕つていたんじゃ



日本人が都会の
生活を好んで…か



…なるほど。

そういう状況の中
町は活気が減り

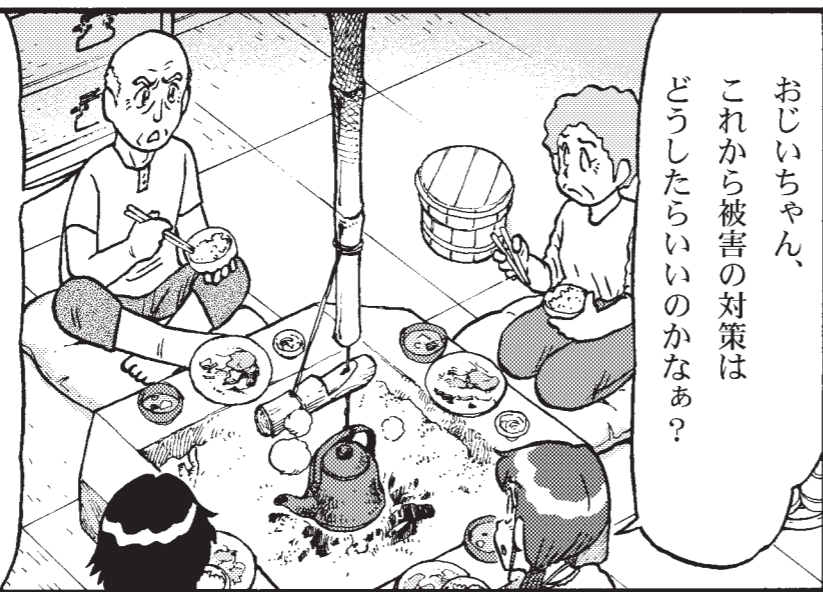
逆にシシ・シカが
町に出てきてしまい、
被害が大きくなつとるんじゃよ



シカが笹やぶを食べ
鳥が住める場所がなくなる

イノシシが絶滅しそうな植物を
掘りかえす

田んぼだけじゃなく、
畑や森の中まで被害は
進んぞる



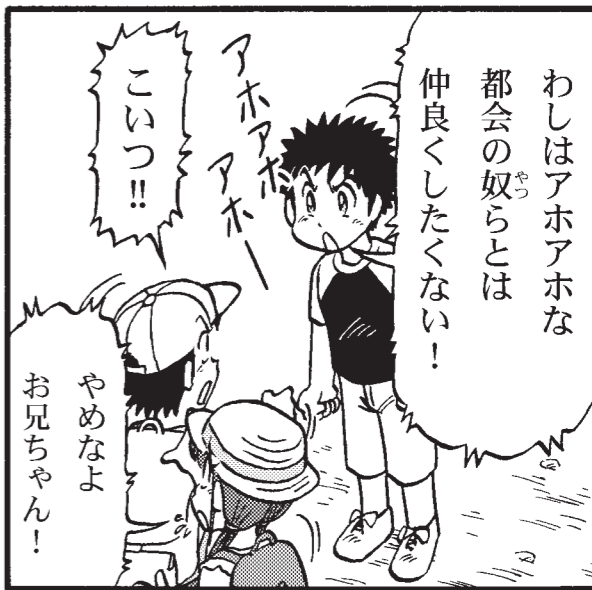
おじいちゃん、
これから被害の対策は
どうしたらいいのかなあ？



理由？



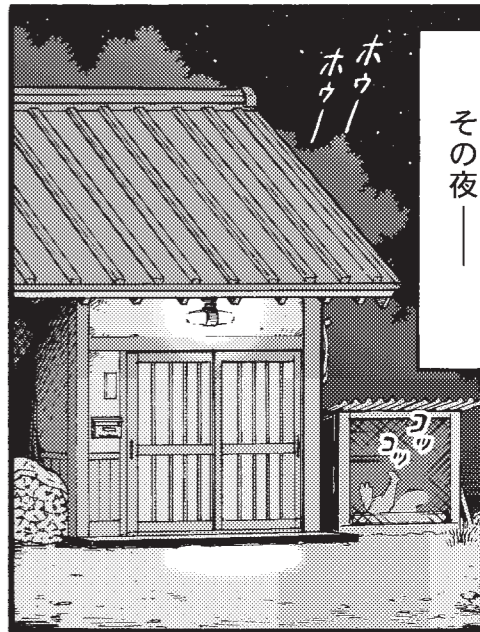
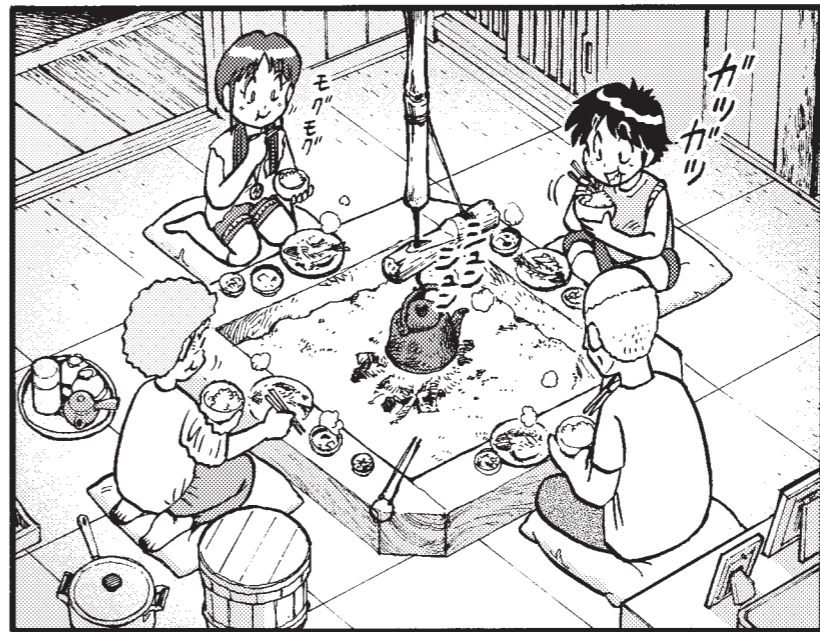
きつとなにか
理由があるんだよ
じゃないといきなり
こんなことしないと
思う



わしはアホアホな
都会の奴らとは
仲良くしたくない！

アホアホー
アホー
こいつ！！

やめなよ
お兄ちゃん！

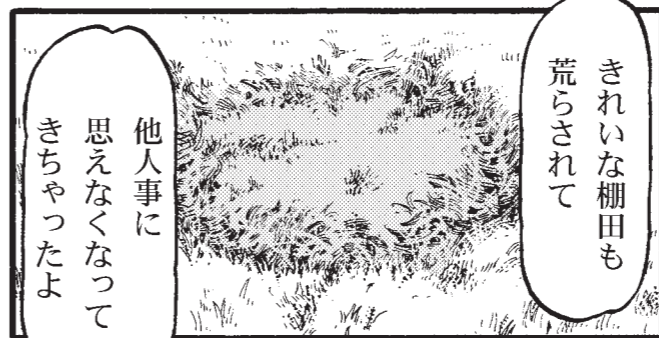


その夜――



…ねえ
おじいちゃん。
イノシシやシカで
被害なんて、
わたし
ちつとも知らな
かった

もっといろいろ
聞かせて



他人事に
思えなくなつて
きちやつたよ

きれいな棚田も
荒らされて



ばあちゃんの
作ったご飯は
うまいなあ！

うれしい限りじゃ。
お米を昔ながらに
甘みが増す天日干しを
しとるせいもあるからの